

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Harmony & Theory II		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	全コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 MI Hollywood卒業後、同校で教鞭を執る傍ら、西海岸エリアを中心にスタジオミュージシャンとしてのキャリアをスタート。現在は東京を拠点にアーティストへの楽曲提供、ライブやレコーディング、教則本の執筆などをこなす。				
授業概要					
メジャーキー/マイナーキー両方のダイアトニックメロディーとリズムの広い知識とダイアトニックコードの構造、現代ポピュラーミュージックにおいて必要なコードやスケール等の音楽理論の広い知識を学ぶ。					
到達目標					
音楽を理論的側面から捉え、演奏や作編曲等に活用する。					

授業計画・内容	
【前期】 1～4回目	Pentatonic scales The Blues Chords Inversions
【前期】 5～10回目	Extended Chords(9th chords) Extended Chords(11th&13th chords) Reviewと中間小テスト
【前期】 11～14回目	Other chord types Modes
【前期】 15～18回目	Review Altered Chords
【後期】 1～6回目	Variations in minor harmony Variations in minor melody
【後期】 7～10回目	Modal interchange
【後期】 11～14回目	Reviewと中間小テスト Secondary dominants
【後期】 15～17回目	Diatonic chord substitution Modulation
【後期】 18回目	Review
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を他の授業に活かせるように、繰り返し学習すること。
使用教科書	MI Bookstore Harmony & Theory 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Ear Training II		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	全コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 MI Hollywood卒業後、同校で教鞭を執る傍ら、西海岸エリアを中心にスタジオミュージシャンとしてのキャリアをスタート。現在は東京を拠点にアーティストへの楽曲提供、ライブやレコーディング、教則本の執筆などをこなす。				
授業概要					
ダイアトニックで構成される音楽を相対音感を使って、聴き取り分析する。					
到達目標					
ダイアトニックのメジャーキー/マイナーキー両方におけるメロディー、コード、16分音符を含むリズムと3連符やシャッフルを含むリズムを認識する聴音力の修得。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	16th note rhythms 16th note melody
【前期】 6～10回目	Minor scale variations Reviewと中間小テスト
【前期】 11～15回目	Minor scale harmonic variations Diatonic 7th chords
【前期】 16～18回目	Diatonic 7th chord progressions Review
【後期】 1～5回目	Pentatonic scale melody Blues scales, melody, and rhythm
【後期】 6～9回目	Minor scale variations Natural minor melodies & Inverted triads
【後期】 10～13回目	Minor melodies with rhythm & Blues Melodies Reviewと中間小テスト
【後期】 14～16回目	Diatonic minor key triad progressions Minor key 7th chord progressions
【後期】 17～18回目	Chords & Rhythm Review
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を他の授業に活かせるように、繰り返し学習すること。
使用教科書	MI Bookstore Ear Training 3. 4

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Computer Recording II	授業形態 / 必・選	実習	必修
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数 2単位
科目設置学科コース	サウンドクリエイター			
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経験:10年 MI TOKYO卒業後、さまざまなアーティストのライブサポートや音楽プロデューサー「CULTONES」としてアイドルからYouTuber、ダンスグループからヒップホップまでを手掛け、ゲームや映画など音楽シーン以外の分野でも楽曲提供を行う。			
授業概要				
Logic Pro Xを使用したDAWの応用知識と操作、音楽プロデュースの習得。 「Project Advising II」「Music Production」と連動しProjectを完成させる				
到達目標				
音楽プロデューサー/クリエイターとしても活動できる知識、テクニックの習得。Projectの完成				

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	Project実習 フォルダ/データ管理/プロジェクトフォルダ内フォルダの説明/システム環境設定。 2mix/マルチデータ/ステムデータの違い。前期授業の説明。ビットレート、サンプリングレートの違いと用途。ハイレゾ/CD/mp3音源の違いと用途。バウンスの説明。オーディオ録音/編集。インサートするエフェクトの違い。EQ。コンプレッサー/エクスパンダー。
【前期】 6～10回目	Project実習 録音/コンプ/EQの実践。リバーブ、ディレイなどの空間処理。 オーディオミックス。マスタリング、VUメーター、RMSメーター、ラウドネスメーターの活用法。
【前期】 11～15回目	Project実習 MIDI/ソフトウェア音源。シンセ/ストリングス/プラックなどメロディー楽器についての説明と各パラメーター、使用方法、アレンジ/ミックスでの活用法。波形について: Sine/Square/Triangleなどの説明とシンセを使った音作り。
【前期】 16～18回目	Project実習 オートメーション/タイムライン周り、コントロールバー、ツールバー等について。 ヴォーカルのピッチ修正、Logic内でピッチ修正、ハーモニーの作成。 オートチューン/メロダインについて。 ジャンル別ミキシング、ヴォーカルミックス、パラデータ/ステムデータ/mixの書き出し方。
【後期】 1～18回目	Project実習、Projectプレゼンテーション
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を自身の活動に活かせるように、繰り返し学習し実践すること。 「Project Advising II」「Music Production」と連動しProjectを完成させること。
使用教科書	

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Studio Workshop	授業形態 / 必・選	実習	必修
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数 2単位
科目設置学科コース	サウンドクリエイター			
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経験:10年 MI TOKYO卒業後、さまざまなアーティストのライブサポートや音楽プロデューサー「CULTONES」としてアイドルからYouTuber、ダンスグループからヒップホップまでを手掛け、ゲームや映画など音楽シーン以外の分野でも楽曲提供を行う。			
授業概要				
Recording Studioを使用したProtoolsの応用知識と操作の習得。 「Project Advising II」「Music Production」と連動しProjectを完成させる				
到達目標				
音楽クリエイター/エンジニアリングの知識と技術の習得。Projectの完成				

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	「Project Advising II」「Music Production」の各プロジェクトの確認 実習:録音・ミックス
【前期】 6～10回目	プロジェクトの中間確認 実習:録音・ミックス
【前期】 11～15回目	プロジェクトの中間確認 実習:録音・ミックス
【前期】 16～18回目	「Project Advising II」「Music Production」の各プロジェクト提出に向けて 実習:録音・ミックス
【後期】 1～5回目	「Project Advising II」「Music Production」の各プロジェクトの確認 実習:録音・ミックス
【後期】 6～10回目	プロジェクトの中間確認 実習:録音・ミックス
【後期】 11～15回目	プロジェクトの中間確認 実習:録音・ミックス
【後期】 16～18回目	「Project Advising II」「Music Production」の各プロジェクト提出に向けて、 実習:録音・ミックス
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を自身の活動に活かせるように、繰り返し学習し実践すること。 「Project Advising II」「Music Production」と連動しProjectを完成させること。
使用教科書	

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Pro tools II	授業形態 / 必・選	実習	必修	
		年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	38回(76単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	サウンドクリエイター コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 MI TOKYO卒業後、音楽制作会社を起業し、レコーディング・PAエンジニアとして活動している。Avid 認定インストラクター				
授業概要					
世界中の音楽スタジオや楽曲作成には欠かせない音楽ソフトウェアのProToolsの基本的な操作方法と技術をと概念をマスターする。同時にAvid社公認ProToolsオペレーター#110を取得する。					
到達目標					
Avid社公認プロツールズオペレーター#110の取得(#101を先に取得が必要)。ProToolsの高い専門性を活かしサウンドエンジニアとして音楽、映像、放送などあらゆる場面で活躍できる人材になることを目的とする。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	MIDIについて、バーチャル・インストゥルメント、X-Pand2、MIDIのレコーディングについて
【前期】 6～10回目	リアルタイムプロパティ、クリップグループとクリップループ、エラスティックオーディオ機能の紹介
【前期】 11～15回目	エラスティックオーディオ機能を使い、タイムコンプレッション/エクспанション処理とピッチシフト処理をリアルタイムで行う
【前期】 16～18回目	フェードの適用。フェードイン、フェードアウト、クロスフェード、バッチフェードを使いこなす
【後期】 1～6回目	オートメーションの書き込みと適用、エフェクターによる色々な処理の方法について
【後期】 7～10回目	バスを使った処理、ディスクにバウンス機能やトラックにバウンス
【後期】 11～15回目	I/O設定、プレイバックエンジン等、Protoolsの様々な設定
【後期】 16～18回目	ProTools#110試験の概要、対策
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を繰り返し復習し、自身のプロジェクトに活用すること。
使用教科書	Avid認定のProTools110テキスト
使用教科書	

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Project Advising II		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	サウンドクリエイター				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目			該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 作曲 / 編曲 / ピアニスト / 音楽プロデューサー。慶應義塾大学在籍中よりスタジオミュージシャンを始めて、多数のアーティストのサポート、TV、アニメ、劇伴音楽など手掛ける。				
授業概要					
通年の個別Project 個々にフルアルバム(10曲前後)を作成し、実際にリリースする。楽曲のクオリティ、アルバムとしての作品性、プロモーション、マーケティング、ブランディングを考え、実践する。売上レポートも行い、次につなげ					
到達目標					
インディペンデントアーティスト/クリエイター					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	コンセプトの決定とプレゼンテーション、 制作実習: プリプロダクション、レコーディング、ミックス
【前期】 6～10回目	制作実習: プリプロダクション、レコーディング、ミックス 中間発表-1
【前期】 11～15回目	制作実習: プリプロダクション、レコーディング、ミックス、アートワークデザイン、マーケティングとプロモーション
【前期】 16～18回目	制作実習: プリプロダクション、レコーディング、ミックス、アートワークデザイン、マーケティングとプロモーション、中間発表-2: プレゼンテーション
【後期】 1～5回目	制作実習: プリプロダクション、レコーディング、ミックス、アレンジメント、アートワークデザイン、プロモーション
【後期】 6～10回目	制作実習: レコーディング、ミックス、アレンジメント、アートワークデザイン、マーケティングとプロモーション・ブランディング、プレゼンテーション、リリースの準備、リリース
【後期】 11～15回目	売上報告、マーケティング・ブランディング・プロモーション
【後期】 16～18回目	アフターレポート、プレゼンテーション
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既に戦いは始まっている。
使用教科書	

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Music Production		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	2年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	72回(144単位時間)	年間単位数	4単位
科目設置学科コース	サウンドクリエイター				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 20年 バークリー音楽大学で作編曲を学び、優秀賞を受けた後帰国。全国でミュージカルなど舞台音楽、また愛・地球博、高校総体総合開会式などのイベントやCM音楽も手掛ける。				
授業概要					
他者プロデュース 楽曲を提供し、自分以外のアーティストをプロデュースしていくグループワーク。グループはQuarterごとに変更。					
到達目標					
音楽プロデューサー/クリエイター/エンジニアリングにおける知識と技術の習得。Projectの完成。					

授業計画・内容	
【前期】 1～18回目	グループ発表。 テーマ: 歌もの楽曲プロデュース 2年生・研究生Vocalistから各チーム1名選出し、楽曲プロデュース 最終週にプレゼンテーション
【前期】 19～36回目	グループ発表。 テーマ: 在校生プロデュース 在校生から各グループ1組を選び楽曲プロデュース。ソロ・バンド・ユニット不問。歌もの・インスト不問。 最終週にプレゼンテーション
【後期】 1～18回目	グループ発表。 テーマ: 外部プロデュース 学外のVocalistへ楽曲提供およびプロデュース。 最終週にプレゼンテーション
【後期】 19～36回目	グループ発表。 テーマは学生のアイデアにより決定。 最終週にプレゼンテーション
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	既習内容を自身の活動に活かせるように、繰り返し学習し実践すること。 「Studio Workshop」「Computer Recording II」と連動しProjectを完成させること。
使用教科書	

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Live Playing Workshop II	授業形態 / 必・選	実習	選択必修	
		年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	36回(72単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	全コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴: 15年～20年				
授業概要					
さまざまな音楽のスタイルやジャンル別に、課題曲を使った本番さながらのバンドアンサンブルの授業					
到達目標					
バンドアンサンブルの経験値を上げる。さまざまな音楽を身体に取り込む。					

授業計画・内容	
【前期】 1～5回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【前期】 6～10回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【前期】 11～15回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【前期】 16～18回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 1～5回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 6～10回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 11～15回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
【後期】 16～18回目	Funk, Soul, R&B, Jazz, Blues, JamSession, Fusioin, Rock Instrumental, HR/HM, Rock, Classic Rock, POPS, J-POP, J-ROCK, Altanative Rock, Comtemporany Pop/Rockなどの課題曲から週1回選んで出席する
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	1年次に各科目で学んだ知識と技術を実践的に確認できる授業なので、活用しましょう
使用教科書	講師が用意する譜面・歌詞

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

授業科目名	Sound Creator Style Selection II	授業形態 / 必・選	実習	必修	
		年次	2年次		
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	144回(288単位時間)	年間単位数	9単位
科目設置学科コース	サウンドクリエイターコース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 <input checked="" type="checkbox"/>	非該当 <input type="checkbox"/>	
担当講師 実務経歴	実務経歴:15年～20年 選択した内容に応じた現役プロの講師				
授業概要					
自身の望むスタイルに向けた授業を選択し、学んでいく。					
到達目標					
確立したスタイルに対するスキルの習得、向上。 新たなスタイルを確立。					

授業計画・内容	
【前期】 1～45回目	選択①②③④ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
【前期】 46～90回目	選択⑤⑥⑦⑧ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
【後期】 1～45回目	選択⑨⑩⑪⑫ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
【後期】 46～90回目	選択⑬⑭⑮⑯ 別途配布する授業の中から選んで受講する。
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	確立したスタイルを更に進化させるか、新たなスタイルを確立するか。 自分の道をここから決めてください。
使用教科書	選択した授業ごとに資料を配布。